

明治安田NBグローバル 好利回り社債ファンド 2023-06(限定追加型)

運用報告書(全体版)

第2期

(決算日 2025年7月9日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2023年6月23日から2027年12月16日まで
運用方針	投資信託証券を通じて世界の企業が発行する利回りが魅力的な債券等に投資を行い、信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	「MYAM・NBグローバル好利回り社債ファンド2023-06（適格機関投資家専用）」および「明治安田マネーブール・マザーファンド」を主要投資対象とします。
	MYAM・NBグローバル好利回り社債ファンド2023-06（適格機関投資家専用）
	世界の企業が発行する債券等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	年1回（7月9日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、原則として以下の方針に基づいて分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、信託財産の成長に資することを目的に、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設げず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

受益者のみなさまへ

平素は「明治安田NBグローバル好利回り社債ファンド2023-06（限定追加型）」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは、第2期の決算を行いましたので、期中の運用状況につきましてご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

MYAM 明治安田アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区大手町二丁目3番2号
ホームページ <https://www.myam.co.jp/>

〈運用報告書のお問い合わせ先〉
サポートデスク 0120-565787
(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	債券組入比率				投資信託券組入比	純資産額
		税分	込配み金	期騰落	中率		
(設定日) 2023年6月23日	円 10,000	—	—	% —	—	% —	百万円 15,039
1期(2024年7月9日)	10,462	0	4.6		0.0	99.4	17,783
2期(2025年7月9日)	10,498	0	0.3		0.0	99.7	14,679

(注1) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは、投資信託証券を通じて、主として世界の企業が発行する利回りが魅力的な米ドル建て、ユーロ建て等の債券等へ投資します。特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指標は設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	債券組入比率		投資信託券組入比	純資産額
		騰落率	債券組入比率		
(期首) 2024年7月9日	円 10,462	% —	% 0.0	99.4	
7月末	10,351	△1.1	0.0	99.3	
8月末	10,338	△1.2	0.0	99.1	
9月末	10,314	△1.4	0.0	99.5	
10月末	10,514	0.5	0.0	99.5	
11月末	10,421	△0.4	0.0	99.1	
12月末	10,503	0.4	0.0	99.1	
2025年1月末	10,484	0.2	0.0	99.7	
2月末	10,406	△0.5	0.0	99.1	
3月末	10,357	△1.0	0.0	99.7	
4月末	10,352	△1.1	0.0	99.6	
5月末	10,412	△0.5	0.0	99.0	
6月末	10,449	△0.1	0.0	99.4	
(期末) 2025年7月9日	10,498	0.3	0.0	99.7	

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

運用経過の説明

■ 基準価額等の推移



第2期首(2024年7月9日):10,462円

第2期末(2025年7月9日):10,498円(既払分配金0円)

騰落率:0.3%(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

※騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

■ 基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い、「MYAM・NB グローバル好利回り社債ファンド 2023-06（適格機関投資家専用）」（以下「投資信託証券」ということがあります。）および明治安田マネープール・マザーファンドに投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

組み入れている投資信託証券の基準価額が上昇したことにより、当ファンドの基準価額も上昇しました。

■ 投資環境

外国債券

当期のコーポレート・ハイブリッド証券および普通社債は、金利の低下とスプレッド縮小を受けて上昇しました。F R B (米連邦準備制度理事会)が2024年7月末に開催したF O M C (米連邦公開市場委員会)で米政策金利であるF F (フェデラルファンド)金利誘導目標を5.25~5.50%に据え置く決定をした後は、3会合連続でそれぞれ0.25%の利下げを実行しました。その後は期末に至るまで4.25~4.50%で据え置きました。E C B (欧州中央銀行)は、2024年7月に開催した定例理事会で、政策金利である中銀預本金利を3.75%に据え置く決定をしましたが、その後は期末まで、7会合連続で各回0.25%の利下げを実施し、2025年6月に開催した定例理事会では2.0%としました。

2025年4月の米国大統領による大規模な関税発動による一時的な市場の混乱はありました。期中において米欧ともに利下げ局面に入ったことによる金利低下期待に加えて、相対的に高い利回りを求める投資家からの旺盛な需要に支えられ、欧米コーポレート・ハイブリッド証券および普通社債は期中、上昇基調で推移しました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

明治安田NBグローバル好利回り社債ファンド 2023-06 (限定追加型)

運用方針に基づき、投資信託証券への投資比率を高位に保ちました。また、明治安田マネープール・マザーファンドを組み入れた運用を行いました。

投資信託証券

投資信託証券の内容については、ニューバーガー・バーマン株式会社より提供された情報等を基に明治安田アセットマネジメントが作成しています。

当期は世界の企業が発行するハイブリッド証券（劣後債等）や普通社債に投資を行いました。経済環境の変化の影響を受けやすいセクターへの投資は抑え、景気見通しの悪化から影響を受けにくい公益事業や電気通信事業への配分を高めに維持しました。

以上の運用を行った結果、投資信託証券の基準価額は上昇しました。
主な変動要因は以下の通りです。

(上昇要因)

- ・保有する債券からインカム収入を得たこと
- ・各国中央銀行による利下げ期待や投資家からの堅調な需要を背景としてスプレッドが縮小したこと

● (下落要因)

- ・米国大統領による関税政策とそれに対応した各国の報復関税による企業業績見通しへの悪影響が懸念され、投資家がリスク回避姿勢を強めたこと
- ・為替ヘッジコストや信託報酬などの費用

● 明治安田マネーパール・マザーファンド

運用方針に基づき、残存期間が比較的短い国債や政府保証債を主な投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、投資信託証券を通じて、主として世界の企業が発行する利回りが魅力的な米ドル建て、ユーロ建て等の債券へ投資します。特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指標は設定しておりません。

■ 分配金

- ・収益分配については、分配対象額の水準、基準価額水準等を勘案した結果、見送りとしました。
- ・収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項目	第2期
	2024年7月10日～ 2025年7月9日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	503

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

明治安田NBグローバル好利回り社債ファンド 2023-06 (限定追加型)

引き続き、投資信託証券への投資比率を高位に維持する方針です。また、明治安田マネープール・マザーファンドを組み入れた運用を行います。

投資信託証券

引き続き、主として世界の企業が発行する利回りが魅力的な米ドル建て、ユーロ建て等の債券*等に投資を行い、信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。

* 投資対象証券には投資適格未満の債券（ハイ・イールド債券）や劣後債（金融機関が発行するものは除きます。）を含みます。

明治安田マネープール・マザーファンド

引き続き、運用方針に基づき、安定した収益の確保を目指して運用を行います。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年7月10日～2025年7月9日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 66	% 0.638	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×期末の信託報酬率
(投信会社)	(23)	(0.220)	ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、法定書類等の作成等の対価
(販売会社)	(41)	(0.396)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他の費用	1	0.006	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他の)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合計	67	0.644	
期中の平均基準価額は、10,408円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

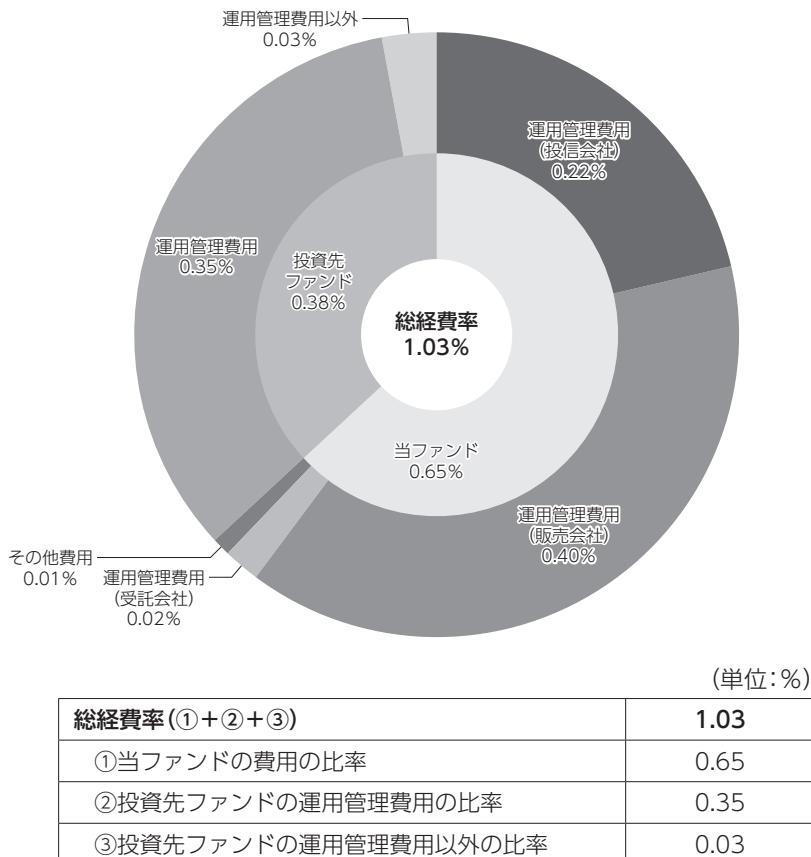
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

○総経费率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経费率（年率）は1.03%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先 ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先 ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先 ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年7月10日～2025年7月9日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
国内 MYAM・NBグローバル好利回り社債ファンド2023-06(適格機関投資家専用)	口一	千円一	口3,014,654,187	千円3,170,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年7月10日～2025年7月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年7月9日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	口数	口数	評価額	比率
MYAM・NBグローバル好利回り社債ファンド2023-06(適格機関投資家専用)	16,796,661,654	13,782,007,467	14,635,113	99.7%
合計	16,796,661,654	13,782,007,467	14,635,113	99.7%

(注1) 単位未満は切り捨て。

(注2) 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	口数	千口	口数	千円
明治安田マネープール・マザーファンド	10,007	10,007	10,007	10,024

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年7月9日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 14,635,113	% 99.3
明治安田マネープール・マザーファンド	10,024	0.1
コール・ローン等、その他	89,326	0.6
投資信託財産総額	14,734,463	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年7月9日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 14,734,463,527
コール・ローン等	89,324,670
投資信託受益証券(評価額)	14,635,113,729
明治安田マネープール・マザーファンド(評価額)	10,024,016
未収利息	1,112
(B) 負債	55,071,342
未払解約金	6,357,593
未払信託報酬	48,297,451
その他未払費用	416,298
(C) 純資産総額(A-B)	14,679,392,185
元本	13,983,553,892
次期繰越損益金	695,838,293
(D) 受益権総口数	13,983,553,892口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,498円

(注1) 当ファンドの期首元本額は16,997,948,231円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は3,014,394,339円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1,0498円です。

○損益の状況 (2024年7月10日～2025年7月9日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円 410,253
受取利息	410,253
(B) 有価証券売買損益	139,497,178
売買益	144,197,698
売買損	△ 4,700,520
(C) 信託報酬等	△103,726,216
(D) 当期損益金(A+B+C)	36,181,215
(E) 前期繰越損益金	668,309,877
(F) 追加信託差損益金	△ 8,652,799
(配当等相当額)	(△ 1,868)
(売買損益相当額)	(△ 8,650,931)
(G) 計(D+E+F)	695,838,293
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	695,838,293
追加信託差損益金	△ 8,652,799
(配当等相当額)	(△ 1,868)
(売買損益相当額)	(△ 8,650,931)
分配準備積立金	704,491,092

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(114,597円)、費用控除後の有価証券等損益額(36,047,984円)、および分配準備積立金(668,328,511円)より分配対象収益は704,491,092円(10,000口当たり503円)ですが、当期に分配した金額はありません。

【お知らせ】

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、約款に運用状況に係る情報の提供について所定の整備を行いました。(2025年4月1日)

<組入投資信託証券の内容>

組入投資信託証券（投資対象ファンド）の概要

ファンド名	MYAM・NBグローバル好利回り社債ファンド2023-06 (適格機関投資家専用)
形態	国内籍私募投資信託
設立日	2023年6月26日
信託期間	2023年6月26日～2027年12月14日
投資対象	世界の企業が発行する債券等を主要投資対象とします。
投資態度	<p>①主として、世界の企業が発行する利回りが魅力的な債券等に投資を行い、信託財産の着実な成長を目指します。 ・主に米ドル建て、ユーロ建て等の債券等に投資を行います。 ※投資対象債券には投資適格未満の債券（ハイ・イールド債券）や劣後債（金融機関が発行するものは除きます。）を含みます。</p> <p>②原則として、信託期間終了前に満期償還もしくは繰上償還が見込まれる債券等に投資を行い、債券等の満期償還日もしくは繰上償還日まで保有します。 ※保有する債券等が信託期間中に満期償還、もしくは繰上償還を迎える場合、または信託期間中に売却等される場合には、信託期間終了前に満期償還、もしくは繰上償還が見込まれる別の債券等に投資する場合があります。また、市場環境や運用状況等に応じて一部、先進国の国債等に投資をする場合があります。 ※信用リスクの低減、利回り向上等の観点から満期償還日前または繰上償還日前に保有する債券等の売却等を行う場合があります。</p> <p>③ポートフォリオの平均格付は、原則としてポートフォリオ構築時において、BBB格相当以上となることをを目指します。 ※市場環境、運用状況等によっては、上記の格付を下回る場合があります。 ※投資する債券等は、原則として取得時において、BB格相当以上の格付を取得しているものとします。</p> <p>④組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。 ・原則として、信託期間に合わせた期間固定の為替ヘッジを行います。 ※委託会社が運用の効率上、必要と判断した場合は短期の為替ヘッジを行う場合があります。</p> <p>⑤運用にあたっては、ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー（NBIA）およびニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッド（NBEL）に運用の指図にかかる権限を委託します。</p> <p>⑥資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
主な投資制限	<p>①株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>②新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>③投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p> <p>④同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>⑤同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p> <p>⑥同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>⑦外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p> <p>⑧デリバティブ取引の利用はヘッジ目的に限定します。</p>
決算日	毎年7月8日（休業日の場合は翌営業日）
関係法人	委託会社：ニューバーガー・バーマン株式会社 運用再委託会社：ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー（NBIA）、ニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッド（NBEL）

以下の損益の状況および組入資産の明細はニューバーガー・バーマン株式会社のデータを基に掲載しております。

◎損益の状況

(自2024年7月9日至2025年7月8日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	586,611,261
受取利息	586,610,613
その他収益金	648
(B) 有価証券売買損益	△ 376,546,812
売買益	1,244,067,514
売買損	△1,620,614,326
(C) 信託報酬等	△ 61,380,848
(D) 当期損益金(A+B+C)	148,683,601
(E) 前期繰越損益金	701,620,736
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 14,498,868 (756,965)
(売買損益相当額)	(△ 15,255,833)
(G) 計(D+E+F)	835,805,469
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	835,805,469
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 14,498,868 (756,965)
(売買損益相当額)	(△ 15,255,833)
分配準備積立金	1,226,851,149
繰越損益金	△ 376,546,812

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金はあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(525,230,413円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(756,965円)および分配準備積立金(701,620,736円)より分配対象収益は1,227,608,114円(10,000口当たり890円)ですが、当期に分配した金額はありません。

◎組入資産の明細

○外国（外貨建）公社債（銘柄別）

(2025年7月8日現在)

銘柄名	種類	利率	額面金額	当期末		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	AERCAP IRELAND CAP/GLOBA	普通社債券 (含む投資法人債券)	1.75	2,100	2,064	301,536
	AIR CANADA		3.875	2,250	2,221	324,512
	AIR LEASE CORP		1.875	1,500	1,456	212,769
	BATH & BODY WORKS INC		6.694	1,230	1,260	184,110
	BUCKEYE PARTNERS LP		3.95	1,880	1,851	270,551
	CDW LLC/CDW FINANCE		2.67	1,950	1,898	277,328
	CROWN CORK & SEAL CO INC		7.375	2,050	2,125	310,551
	EDISON INTERNATIONAL		5.0	4,000	3,455	504,837
	EPR PROPERTIES		4.5	3,000	2,980	435,360
	FAIR ISAAC CORP		5.25	2,170	2,163	316,116
	FORD MOTOR CREDIT CO LLC		7.35	3,680	3,815	557,453
	GENERAL MOTORS FINL CO		4.0	1,950	1,932	282,312
	GOODYEAR TIRE & RUBBER		4.875	1,785	1,778	259,837
	GRAPHIC PACKAGING INTERN		4.75	2,185	2,147	313,713
	H. B. FULLER CO		4.0	1,465	1,444	211,018
	HCA INC		4.5	1,750	1,746	255,083
	HILLENBRAND INC		5.0	2,145	2,151	314,251
	KB HOME		6.875	1,270	1,296	189,421
	NEXTERA ENERGY OPERATING		3.875	1,000	975	142,547
	NUSTAR LOGISTICS LP		6.0	2,170	2,173	317,559
	PARAMOUNT GLOBAL		6.375	3,000	2,957	432,092
	PRIME SECSRVC BRW/FINANC		3.375	4,305	4,162	608,110
	TAYLOR MORRISON COMM		5.875	2,165	2,198	321,151
	TOLL BROS FINANCE CORP		4.875	1,900	1,901	277,851
	TRI POINTE HOMES INC		5.25	1,780	1,786	261,019
	WARNERMEDIA HOLDINGS INC		3.755	2,000	1,869	273,062
小計					8,154,160	
(ユーロ)				千ユーロ	千ユーロ	
(ドイツ)	BAYER AG	普通社債券 (含む投資法人債券)	3.125	3,200	3,138	538,290
	ENBW		1.625	300	290	49,859
	EVONIK INDUSTRIES AG		1.375	4,600	4,461	765,292
	MERCK KGAA		1.625	100	98	16,926
(イタリア)	ENEL SPA	普通社債券 (含む投資法人債券)	1.375	6,100	5,879	1,008,409
	ENI SPA		2.0	1,825	1,791	307,295
(フランス)	ELECTRICITE DE FRANCE SA	普通社債券 (含む投資法人債券)	2.875	4,800	4,735	812,314
	TOTALENERGIES SE		2.0	665	653	112,064
	VEOLIA ENVIRONNEMENT SA		2.0	300	290	49,849
(オランダ)	HEIMSTADEN BOSTAD TRESRY	普通社債券 (含む投資法人債券)	1.375	5,650	5,511	945,286
	STEDIN HOLDING NV		1.5	200	194	33,351
	TELEFONICA EUROPE BV		2.875	4,600	4,519	775,184
	VOLKSWAGEN INTL FIN NV		3.875	4,700	4,694	805,268
(スペイン)	IBERDROLA FINANZAS SAU	普通社債券 (含む投資法人債券)	1.575	200	193	33,146
(ルクセンブルク)	AROUNDOWN SA	普通社債券 (含む投資法人債券)	0.375	5,800	5,544	951,010
						2027/4/15

明治安田NBグローバル好利回り社債ファンド2023-06(限定追加型)

当期末							
銘柄名	種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
(ポルトガル)	ENERGIAS DE PORTUGAL SA	普通社債券 (含む投資法人債券)	1.875	200	197	33,943 2081/8/2	
(その他)	ATHENE GLOBAL FUNDING AUSNET SERVICES HOLDINGS BP CAPITAL MARKETS PLC NGG FINANCE PLC ORSTED A/S SOUTHERN CO SSE PLC TELIA COMPANY AB	普通社債券 (含む投資法人債券)	0.832 1.625 3.25 2.125 1.75 1.875 3.125 1.375	100 5,555 200 340 300 6,595 100 300	97 5,449 200 332 283 6,333 99 296	16,750 934,736 34,357 56,949 48,693 1,086,348 17,140 50,873	2027/1/8 2081/3/11 2049/12/29 2082/9/5 3019/12/9 2081/9/15 2049/12/29 2081/5/11
小計					9,483,344		
合計					17,637,504		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(注3) 永久債の償還年月日を「2049/12/29」としております。

明治安田マネーブール・マザーファンド

運用報告書

第13期

(決算日 2024年10月15日)

「明治安田マネーブール・マザーファンド」は、2024年10月15日に第13期決算を行いました。

以下、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資は行いません。

◎最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	債券組入比率		純資産総額
		期中騰落率	%	
(第9期) 2020年10月15日	円 10,009	△0.1	71.9	百万円 2,306
(第10期) 2021年10月15日	10,002	△0.1	84.8	2,279
(第11期) 2022年10月17日	9,994	△0.1	73.4	8,273
(第12期) 2023年10月16日	9,992	△0.0	95.2	5,011
(第13期) 2024年10月15日	9,994	0.0	84.1	2,376

(注)当ファンドは、国内短期金融資産への投資を通じて安定的な収益の確保を目指して運用を行います。運用方針に対し適切に比較できる指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	債券組入比率	
		騰 落 率	%
(期 首) 2023年10月16日	円 9,992	—	95.2
10月末	9,991	△0.0	54.2
11月末	9,992	0.0	69.8
12月末	9,993	0.0	74.9
2024年 1月末	9,993	0.0	77.2
2月末	9,988	△0.0	71.0
3月末	9,989	△0.0	63.1
4月末	9,988	△0.0	63.1
5月末	9,983	△0.1	84.6
6月末	9,990	△0.0	80.7
7月末	9,985	△0.1	80.7
8月末	9,989	△0.0	80.6
9月末	9,994	0.0	84.1
(期 末) 2024年10月15日	9,994	0.0	84.1

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドは、国内短期金融資産への投資を通じて安定的な収益の確保を目指して運用を行います。運用方針に対し適切に比較できる指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

◎当期中の運用経過と今後の運用方針(2023年10月17日～2024年10月15日)

1 基準価額

基準価額の推移と主な変動要因



基準価額は期首9,992円で始まり期末9,994円で終わりました。騰落率は+0.02%でした。この主な要因としては、組み入れていた政府保証債の金利相当分の収益が基準価額に対してプラスに寄与した一方、日銀による金融政策修正観測が広がり、債券利回りが上昇する場面において債券価格が下落したことがマイナスに影響しました。

3 今後の運用方針

引き続き、運用の基本方針に従い運用を行います。

2 運用経過

運用概況

当マザーファンドは、国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融商品を主要投資対象としています。米国や欧州において中央銀行が相次いで利下げに転じる一方、国内において日銀は金融政策の修正を進めました。日銀は2024年3月の金融政策決定会合において異例のマイナス金利政策を解除し、7月会合では追加利上げを決定するとともに国債買い入れの減額計画を発表しました。こうした環境下で短期金利がマイナスからプラスに転じる中、当マザーファンドでは運用の基本方針に従い、政府保証債を組み入れた運用を行いました。

◎1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要	
	2023年10月17日～2024年10月15日			
	金額	比率		
(a) その他費用	0円	0.000%	(a) その他費用＝期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数 ※期中の平均基準価額は9,989円です。	
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等	
合計	0	0.000		

(注1)期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2)各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3)各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

◎売買及び取引の状況(2023年10月17日～2024年10月15日)

○公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	特殊債券	1,031,785	1,709,735 (2,085,000)

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切り捨て。

(注3)()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

◎利害関係人との取引状況等(2023年10月17日～2024年10月15日)

期中の利害関係人との取引はございません。

(注)利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産明細表

○国内(邦貨建)公社債(種類別)

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちB級以下組入比率	残存期間別	組入比率	
	千円	千円	%	%	%	%	%
特殊債券(除く金融債)	1,996,000	1,997,408	84.1	—	—	—	84.1
合計	1,996,000	1,997,408	84.1	—	—	—	84.1

(注1)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2)単位未満は切り捨て。

(注3)一印は組み入れなし。

(注4)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

○国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

銘柄名	利 率	当期末		
		額面金額	評価額	償還年月日
(特殊債券(除く金融債))	%	千円	千円	
政府保証第28回日本政策投資銀行社債	0.45	100,000	100,120	2025/ 3/13
政府保証第30回日本政策投資銀行社債	0.425	200,000	200,214	2025/ 9/11
政府保証第52回日本政策投資銀行社債	0.001	200,000	199,948	2025/ 1/24
政府保証第229回日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.539	117,000	117,017	2024/10/31
政府保証第236回日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.32	110,000	110,063	2025/ 1/31
政府保証第238回日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.414	100,000	100,094	2025/ 2/28
政府保証第243回日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.391	126,000	126,144	2025/ 4/30
政府保証第249回日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.484	200,000	200,314	2025/ 6/30
政府保証第65回地方公共団体金融機関債券	0.539	100,000	100,001	2024/10/16
政府保証第66回地方公共団体金融機関債券	0.495	113,000	113,035	2024/11/18
政府保証第67回地方公共団体金融機関債券	0.466	100,000	100,055	2024/12/13
政府保証第72回地方公共団体金融機関債券	0.509	200,000	200,354	2025/ 5/23
政府保証第77回地方公共団体金融機関債券	0.386	200,000	200,120	2025/10/15
政府保証第56回日本政策金融公庫債券	0.001	130,000	129,927	2025/ 2/21
合計		1,996,000	1,997,408	

(注)額面・評価額の単位未満は切り捨て。

◎投資信託財産の構成

2024年10月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	1,997,408	84.1
コール・ローン等、その他	378,822	15.9
投 資 信 託 財 产 總 額	2,376,230	100.0

(注)評価額の単位未満は切り捨て。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2024年10月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,376,230,070円
コール・ローン等	377,637,687
公 社 債(評価額)	1,997,408,480
未 収 利 息	1,183,903
(B) 負 債	40,000
未 払 解 約 金	40,000
(C) 純 資 産 總 額(A-B)	2,376,190,070
元 本	2,377,632,832
次 期 繰 越 損 益 金	△ 1,442,762
(D) 受 益 權 總 口 数	2,377,632,832口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,994円

(注1)当親ファンドの期首元本額は5,015,411,715円、期中追加設定元本額は1,158,727,206円、期中一部解約元本額は3,796,506,089円です。

(注2)当親ファンドの当期末元本の内訳は、明治安田ダウントラストリスク抑制型グローバル・バランスPファンド(適格機関投資家私募)2,232,195,731円、明治安田DC先進国コアファンド69,879,343円、明治安田NBグローバル好利回り社債ファンド2024-03(限定追加型)10,012,016円、明治安田NBグローバル好利回り社債ファンド2023-02(限定追加型)10,009,009円、明治安田NB世界好利回り事業債ファンド2023-07(限定追加型)10,009,009円、明治安田米国レベニュー債オープン(為替ヘッジなし)10,008,007円、明治安田NBコーポレート・ハイブリッド証券ファンド2022-12(限定追加型)10,007,005円、明治安田NBグローバル好利回り社債ファンド2023-06(限定追加型)10,007,005円、明治安田NBグローバル好利回り社債ファンド2023-12(限定追加型)10,007,005円、東洋ベトナム株式ファンド20214,998,501円、東洋ベトナム株式オープン500,201円です。

(注3)1口当たり純資産額は0,9994円です。

(注4)純資産総額が元本額を下回っており、その額は1,442,762円です。

(注5)損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注6)損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注7)損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注8)損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◎損益の状況

自 2023年10月17日
至 2024年10月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	10,698,306円
受 取 利 息	11,053,598
支 払 利 息	△ 355,292
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△11,410,130
売 買 益	84,100
売 買 損	△11,494,230
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,067
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 717,891
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 3,887,422
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 597,206
(G) 解 約 差 損 益 金	3,759,757
(H) 計 (D+E+F+G)	△ 1,442,762
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△ 1,442,762